

平成30年度次世代介護事業経営者支援事業概要

- 1 名称 平成30年度次世代介護事業経営者支援事業
- 2 目的 団塊の世代全てが後期高齢者となり介護人材不足が顕著となる2025年（平成37年）に向けた介護人材の確保・定着対策のため、従来の経営者に加え、県内全域の次世代の経営者や介護事業への参入を希望する法人経営者を対象とした職場環境改善の意識啓発を図るもの。
- 3 事業内容 (1) 職場環境改善の意識啓発を目的としたセミナーの開催（全5回程度）
（セミナーのテーマとして、「介護事業の経営上必要な基礎知識」、「介護職場の労働環境」、「介護職員の処遇改善」、「リーダーの育成」、「マネジメント」、「経営戦略論」等を想定）
(2) 全国の先進的な取組を行う施設の視察
（視察先との調整、スケジュール調整、受講者の引率、視察に当たっての資料調製等を含む）
- 4 受講対象者
 - ・介護事業所法人の次期経営者候補
 - ・介護業界への新規参入を目指す法人経営者
 - ・介護事業所の施設管理者 等20名程度を想定
- 5 事業期間 契約締結の日から平成31年3月29日 まで
- 6 契約方法 プロポーザル方式による随意契約
- 7 選定方法 応募のあった企画提案書について、平成30年度次世代介護事業経営者支援事業プロポーザル方式選定委員会を開催し、「評価項目及び配点表」に基づいて審査し、最も効果的で実効性のある企画を提案した1者を選定する。
- 8 施行方法 委託
- 9 事業費 4,425千円（委託料）
(委託上限額)